

早稲田大学 人間科学学術院 人間科学会 諸費用補助成果報告書 (Web 公開用)

申請者 (ふりがな)	向 凌萱 (しあん りんせん)
所属・資格 (※学生は課程・学年を記載。卒業生・修了生は卒業・修了年月も記載)	人間科学研究科 修士課程 2年
発表年月 または事業開催年月	2024年 3月
発表学会・大会 または事業名・開催場所	HAI シンポジウム 2024
発表者 (※学会発表の場合のみ記載、共同発表者の氏名も記載すること)	向凌萱, 菊池浩史, 楊潔, 菊池英明
発表題目 (※学会発表の場合のみ記載)	長期的インタラクションにおける対話ロボットの励まし発話がユーザの主観的幸福感に与える影響
発表の概要と成果 (抄録を公開している URL がある場合、「概要・成果」を記載した上で、URL を末尾に記してください。また、抄録 PDF は別途ご提出ください。なお、抄録 PDF は Web 上には公開されません。)	
【発表の概要と成果】 人間が励まされたと感じる経験は、主観的幸福感と関連する。対話ロボットからの励ましを受ける経験が積み重なることで、ユーザの主観的幸福感の向上が期待される。本研究では、まず実験を通じて励まし効果が有意に異なる2種類の励まし発話を特定した。次に、悩みを抱えるユーザに対して、対話ロボットが長期間にわたるインタラクションを通じて行う励まし発話が、ユーザの主観的幸福感に与える影響を調査した。その結果、対話ロボットによる励まし効果の高い励まし発話が、ユーザの主観的幸福感に肯定的な影響を与える可能性が示唆された。	

※無断転載禁止